

平成 28 年度活動報告書

特定非営利活動法人このとりのゆりかご in 関西

1. 任意団体から特定非営利活動法人設立へ

9月24日「このとりのゆりかご in 関西」実行委員会の中で、任意団体として実践してきた活動や事業を、継続的活動とし、更に活動を広げていくために、行政や関連団体との連携を深めていく必要があることから、社会的にも認められた公的な組織にしていくため、特定非営利活動法人格を取得することが決議され、実行委員会を解散。特定非営利活動法人起ち上げのための設立総会を開催し、趣旨書、定款および役員候補案が承認された。後日認証申請を実施し、平成29年3月15日に認証され4月3日に登記することとなり法人格を取得しました。

また、事業の目的に沿った活動として以下に取り組みました。

妊娠、出産に悩む妊婦とその家族のための電話、メール相談及び面談事業

来年度に実施予定の相談事業に向けて、相談員養成のために相談員研修を実施し、相談員の心構えとともに、技能の向上を図ることが出来ました。

- ① 円ブリオ京都主催の「母と子のいのちをつなぐ相談学習会 partⅢ」に相談員5名参加。講師は、慈恵病院で看護部長として、妊娠で悩む妊婦に寄り添ってきた、田尻由貴子氏。様々な事例をもとに、妊娠かつう相談で大切なことについて学ぶ機会となりました。
- ② 「全国妊娠SOSネットワーク」主催・日本財団共催 第2回「妊娠SOS 相談員向けスキルアップ研修」にも参加し、東さくら園母子寮を見学の後、(参加2名)「ニュースからひも解く～妊娠相談窓口は何ができたか～」について、事例に基づいた、グループディスカッションや、「母子保健サービスの切れ目を埋める妊娠相談と貧困妊婦の支援を考える」の研修を受けました。(5名参加)
- ③ 「妊娠SOS相談対応パッケージ研修」和歌山助産師会と全妊ネットが共催する研修会に参加しました。

このとりのゆりかご連携施設、設置施設の開設及び支援事業

関西へのゆりかご設置に向けて、熊本慈恵病院の見学を実施しました。

「このとりのゆりかご」設置を計画中のマナ助産院関係者および事務局で慈恵病院を訪問しました。蓮田大二理事長より、「このとりのゆりかご」設置のお話を伺い遺棄され亡くなっていく、赤ちゃんの命を救いたいとの強い思いで、様々な困難を乗り越えられた蓮田院長の熱い思いを感じました。また、事務長より設置や必要経費について、MSW・看護部長より、妊娠SOS電話相談

の、データや事例についてご教授いただき、実施における課題についての調査を行いました。

2月9日に開催された理事会において、マナ助産院において国内二番目の「このとりのゆりかご」設置計画が理事の承認されましたが、神戸市担当部局による不承認の見解を記者発表し報道されたことを受け、承認と連携を要請するため、神戸市議会議員団への陳情を実施しました。

3月3日には厚生労働省と神戸市担当部局からのヒアリングが実施されました。この機会を受け「赤ちゃんポスト」の設置を留保し、検討を重ねて得た新しいゆりかごの形として「面談型ゆりかご」の設置計画について説明。その後課題に答える形で検討を重ね、「24時間面談型ゆりかご」設置に向けての協議を継続しており、来年度中の設置をめざしています。

また、連携施設および設置施設支援のための基金として「関西ゆりかご基金」を設立し、理念の啓発とともに賛同者との連携によって生まれる資源として、ゆりかごの設置や運営に活用する特定資産とする事としました。

講演会、セミナーの開催

設立総会（9月24日）の記念講演会として、水谷もりひと氏による「いのちの講演会」を実施しました。

滋賀医科大学第42会若鮎会（10月29日）において、人見 滋樹理事長による「このとりのゆりかご in 関西」が目指すもの、青年期にしておくべきことを実施しました。

カトリック高槻教会（10月30日）において、人見 滋樹理事長による「相模原事件・母体保護法・このとりのゆりかご in 関西の関係は」を実施しました。

カトリック芦屋教会（2月19日）において、人見 滋樹理事長による「相模原事件・母体保護法・このとりのゆりかご in 関西の関係は」を実施しました。

講演会を通じて、多くの参加者に方々に法人理念の啓発を行うことができました。

その他の事業については以下の通りです。

- 養子縁組支援事業
今年度は実施していません。
- 青少年への生命尊重教育事業
今年度は実施していません。

2. 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者	受益対象者の範囲および人数
妊娠、出産に悩む妊婦とその家族のための電話、メール相談及び面談事業	外部研修：母と子のいのちをつなぐ相談学習会 part Ⅲ			-	ボランティア研修者 5 名
	外部研修：妊娠 SOS 相談員向けスキルアップ研修	11 月 24 日	母子生活支援施設 東さくら園	-	ボランティア研修者 2 名
			大阪国際会議場		ボランティア研修者 5 名
外部研修：妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修			-	ボランティア研修者 6 名	
お腹の赤ちゃんも大切な社会の一員であることを啓発するための講演会、セミナーの開催	啓発講演：いのちの講演会	9 月 24 日	浪速区民センター	20 名	210 名
	啓発講演：滋賀医科大学第 4 2 会若鮎会講演会「ここのとりのゆりかご in 関西」が目指すもの、青年期にしておくべきこと	10 月 29 日	滋賀医科大学	3 名	150 名
	啓発講演：「相模原事件・母体保護法・ここのとりのゆりかご in 関西の関係は」	10 月 30 日	カトリック高槻教会	3 名	150 名
	啓発講演：「相模原事件・母体保護法・ここのとりのゆりかご in 関西の関係は」	2 月 19 日	カトリック芦屋教会	4 名	100 名